

株式会社阪急交通社と北海道との包括連携協定の概要



株式会社 阪急交通社

- ◆阪急交通社のネットワークやこれまで培ったノウハウを活かし、地域社会の課題解決に向け取り組みます。
- ◆地域に「超」密着した連携により、新たな価値創造に取り組み、地域活性ができる仕組み作りを目指します。



北海道

- ◆公共サービスの充実を図っていくため、民間企業のノウハウ、アイデアを提供いただき、官民一体となった協働を積極的に推進していきます。
- ◆民間企業等との協働により、将来にわたって安全で安心して心豊かに住み続けることができる活力ある地域社会の形成を目指します。

北海道の新たな観光振興に関する事項

- ・一次産業の支援に繋がる新たな観光資源の開発（農業体験ツアーの企画・販売など）
- ・地域を舞台とした「ワーケーション」の推進（社員自ら北海道でワーケーションを実施など）

道産食品の魅力発信に関する事項

- ・通信販売やオンライン上での取組の推進（通販サイト「ホップスマール」の活用など）
- ・海外拠点における現地デパートでの物産展・販売企画・プロモーション

危機管理に関する事項

- ・災害発生時における社員のボランティア派遣（旅行事業者としてのスキルの活用など）

環境保全に関する事項

- ・道内の観光地における環境保全の取組の推進（環境保全トイレの寄贈の検討など）

道政広報に関する事項

- ・店舗や代理店等を活用した道政広報への協力

その他両者が必要と認める事項